

【事務局】 〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1-37-4 友田三和ビル3F
 TEL 03-3296-0769 FAX 03-3296-0779 URL <http://www.ajec.com/>

Information

◆東京国際ブックフェアで協会ブースを出展 今年も「日本編集制作大賞」の選考を実施

来る7月5日(木)～8日(日)に東京ビッグサイトで開催される第14回東京国際ブックフェアで、今年も「編集制作プロダクションフェア」を同時開催し、日本編集制作会社協会のブースを出展します。協会ブースでは、会員ガイドや協会報などを配布し、協会活動を紹介するとともに、会員社が編集制作した最新の代表作「我が社の一冊」を展示し、PRに努めます。さらに、この展示作品の中から、来場者に優秀作品を選んでいただく第2回「日本編集制作大賞」の選考審査会も予定しています。

◆日本編集制作大賞とは

当協会の会員社が全部または大部分の編集制作業務に携わった単行本、雑誌、教材、ムック、PR誌、カタログなどの作品の中から、①クォリティ、②スキル、③ルーチン(継続性)などの面で特に優れた作品を選考し、その功績を称えます。選考対象は編集制作プロダクションフェアの協会ブースに展示する「我が社の一冊」で、1社1作品に限定します。

賞の内容は以下のとおりです。

- 日本編集制作大賞グランプリ 1点
- 同 一般書部門賞 1点
- 同 企業出版部門賞 1点
- 同 教材部門賞 1点

受賞作品はリボン記章をつけ、会期後半2日間にわたって展示披露するほか、協会行事などで授賞式を開催し、表彰楯を贈呈します。

◆選考方法

①応募条件 表紙のインパクトが選考に大きな影響を与えることから、表紙・装丁は自社でデザインまたは企画していることを条件とします。

②展示方法 候補作品は、作品の内容、携わった仕事の範囲などを明記・添付し、一般書、企業出版、教材の3部門にわけて陳列棚に展示します。

③配置場所 作品を配置する場所は公正を期すため部門ごとに抽選によって決め、各作品に番号を付けます。

④投票資格 協会ブースに来場した人全員に投票資格がありますが、作品を出展した会社の社員は投票できません。また、不正防止のため記名投票とし、1人1票とします。

⑤選考期間 選考会は協会ブース内に限って行い、版元、書店、取次などの出版関係者や専門家が多数来場する会期前半の2日間(7月5日～6日)に行います。

⑥集計作業 投票は2日目の夕刻5時をもって終了し、ただちに担当理事が立ち会いのもとで集計します。

⑦集計方法 部門賞は各部門の最高得点に、グランプリは各部門の応募点数を考慮して決定します。

〔計算式=当該作品の得点×その部門の応募点数÷全応募点数〕
 なお、応募条件を満たさない場合、記載に虚偽があった場合、投票に不正な行為があった場合などは、投票結果に関わらず失格となります。



東京国際ブックフェアで同時開催された「編集制作プロダクションフェア」(2006年7月)



編集制作プロダクションフェアの協会ブースでは、会員社がエントリーした「我が社の一冊」を展示し、その中から優れた作品を来場者に投票してもらい、「日本編集制作大賞」を選考。グランプリおよび各部門賞に表彰楯を授与しました。

個別出展社の一覧

編集制作プロダクションフェアには、今年も以下の会員社が個別に出展します。

- | | |
|--------------------|-------------|
| (株)アルク出版企画 | (株)エディット |
| (株)オフィス201 | (株)カルチャー・プロ |
| (株)タカオ・アソシエイツ | |
| (株)パルス・クリエイティブ・ハウス | |
| (有)木杵舎 | (株)群企画 |
- (順不同、3月末現在)

◆ 社団法人化に向けて活動が活発化 日編協に加盟するメリットも拡大

1983年4月に誕生して以来、当協会は20数年にわたり、編集制作のスキルアップと業界の地位向上を目指し、さまざまな活動を展開してきました。それとともに協会加盟のメリットも年々高まっています。また、2008年の社団法人化を目指し、ますます活動が活発になっています。

① 営業活動のバックアップ

ホームページ、手帳、会員ガイドなどの発信情報媒体や、編集制作プロダクションフェアなどのイベントを通じて、会員社のPRに努めています。また、協会事務局に引き合いのあった「仕事の依頼」は、透明性・公平性の原則から、正会員に対してすべて公開しており、大きな取引に発展することが少なくありません。

② 編集技術の習得

協会では、①編集技術の向上ならびに編集ノウハウの蓄積、②編集制作のデジタル化に対応した先端技術の習得、③受講者の相互交流、④将来の資格認定制度の導入などを目的に、出版社のベテラン編集者を講師とする年10回の「編集技術講座」を

開講。すべてのカリキュラムを受講した人には、講座の最終日に修了証を授与します。そのほかにも毎年秋に「出版活性化セミナー」を開催し、プロダクション社員の人材育成、編集技術の習得に努めています。

③ 業界内外の情報収集

定期的で開催される部会や例会、あるいは忘年会や親睦ゴルフコンベンなどの各種行事を通して、会員仲間からさまざまな情報を得ることができます。また、編集制作業の経営実態に関して、毎年「経営白書」を発行して情報を開示しています。さらに経営上の問題などを協議する合宿形式の経営研修セミナーや、海外のブックフェアや出版社などを視察する海外研修ツアーも行っています。

④ 相談／コラボレーション

一人ではなかなか解決できない経営者としての悩みも、会員同士の意見交換から解決の糸口を見いだすことができます。また、著作権、契約取引、労務などの問題については、当協会の顧問弁護士に相談することが可能です。そのほか、会員同士のコラボレーションや、お互いに仕事を紹介し合うことも行われています。

⑤ 取引先に対する信頼

日本で唯一の編集プロダクション業界の団体である当協会に加盟することで、取引先からの信頼が増し、新たな顧客との交渉でも相手の信頼を得ることができます。この信頼性をさらに高めるために、協会では昨年より顕彰制度として「日本編集制作大賞」を新設。東京国際ブックフェア内で開催しています。

日本編集制作会社協会の歴代理事長

初代	菅野 尚 (元・三省堂教育開発社長)	1983年4月～86年4月
第2代	袖口 篤 (元・ユズ編集工房社長、故人)	1986年4月～88年5月
第3代	高雄宏政 (タカオ・アソシエイツ社長、現・事務局長)	1988年5月～93年5月
第4代	荻野洋一 (元・ロム・インターナショナル社長)	1993年5月～96年5月
第5代	須藤靖夫 (カルチャー・プロ社長)	1996年5月～02年5月
第6代	檜森雅美 (アーク・コミュニケーションズ社長、現・理事)	2002年5月～06年5月
第7代	細江弘司 (オフィス201社長)	2006年5月～

会員社一覧 (音順)

正会員

(株) アイフィス
(株) アーク・コミュニケーションズ
(株) アート工房
(株) アルク出版企画
(有) インターノーツ
(株) エイティエイト
(株) エスケイワード
(株) エディット
(株) エフビーアイ・コミュニケーションズ
(株) 大空出版
(株) オフィス201
(株) オフィス・サンタ
(株) カイト
(株) ガリバープロダクツ
(株) カルチャー・プロ
関西シーエス
(株) キャデック
(有) くすのき舎
(株) 桂樹社グループ
月刊ウララ編集室
(有) 作品工房
(株) シーアール
(株) シナップス

正会員

(株) 翔文社
(株) 情報列車
(株) シングハウス
(株) 青丹社
(株) 説話社
(株) 全通企画
(有) 双双編集
第一企画(株)
(株) タカオ・アソシエイツ
(有) T・U・T I 編集室
テーパーライト(株)
(有) トゥー・ワン・エディターズ
(株) トライアングル
(有) 南雲デザイン
(株) 新潟アドセンター
日本教材システム(株)
(株) 麦秋社
(株) パルス・クリエイティブ・ハウス
(株) 風譜社
(有) フォワード出版社
(株) プレーンプール
(株) フロンテア
(有) マイプラン

正会員

(株) 群企画
(株) メイテック
(株) メディアミックス&ソフトノミックス
(株) メディアユニオン
(有) 木杏舎
(株) ユニックス
(有) 洋洋編集
(株) ロム・インターナショナル

準会員

(株) エスオーイー・コミュニケーションズ
(有) エル・クラブ
(株) 暁和
(有) スタジオデン
(株) ダウンビート
(株) トークス
(有) バンティアン
(株) P&I
(有) ヤナイクリエイティブフォト

賛助会員

(株) クリエイティブ・センター
大日本印刷(株)
凸版印刷(株)
日本紙バルブ商事(株)

2006年度の主な行事活動

◆4月15日 春季親睦ゴルフコンペ

5組20名が参加して開催（千葉／ロッテ皆吉台カントリー倶楽部）

◆4月21日 編集技術講座 第1回

「今日の出版界と編集者の役割」（講師：鷺尾賢也氏、講談社顧問）

◆5月19日 編集技術講座 第2回

「売れる書籍の企画作り」（講師：大石陽次氏、NHK出版）



◆6月2日 拡大協議会

会員拡大に向けた意見交換を実施（東京・神保町／咲くら）

◆6月16日 編集技術講座 第3回

「読者を惹きつける雑誌の企画作り」（講師：黒坂潔氏、主婦と生活社）

◆6月30日～7月1日 経営研修セミナー

「経営白書」の発表、外部講師によるセミナー、会員社の事例研究などを実施し、夜は懇親会を開催（神奈川・箱根町／リゾートピア箱根）

◆7月6日～9日 編集制作プロダクションフェア

東京ビッグサイトで開催された「東京国際ブックフェア」



と同時開催。協会の特設ブースで展示した会員各社の「我が社の一冊」の中から、第1回「日本編集制作大賞」を選考

◆7月20日 一般書部会

「編集委託料金の最新動向と受注価格戦略」

をテーマに協議（東京・神保町／伊蔵）

◆7月21日 編集技術講座 第4回

「取材のコツと執筆のポイント」（講師：立尾良二氏、東京新聞）

◆7月28日 教材&デジタル合同部会

教材系の会員社が集い、情報交換を行う（東京・内神田／漢江）

◆9月8日 企業出版部会

昨今の企業出版の状況などについて話し合う（東京・神保町／LIBERTE）

◆9月15日 編集技術講座 第5回

「編集における校閲校正の要点」（講師：笹川隆氏、元講談社生活文化局長）

◆10月7日～16日 海外研修ツアー

ドイツで開催された「フランクフルト・ブックフェア」を視察



◆10月20日 編集技術講座 第6回

「アートディレクションの仕方」（講師：品川亮氏、スタジオ・ボイス編集長）

◆10月21日 秋季ゴルフコンペ

埼玉県Jゴルフ鶴ヶ島で開催（参加14名）

◆11月9日 出版活性化セミナー

平凡社取締役編集局長の下中美都氏、日本出版販売www.推進部



MD課の古幡瑞穂氏、小学館「小学1年生」編集長の塩谷雅彦氏、新潮社「新潮新書」編集長の三重博一氏を講師に迎えて開催。

100名以上が参加し、夜には懇親会も開かれた（東京・一ツ橋／日本教育会館）

◆11月17日 編集技術講座 第7回

「エネルギーのある本作り」（講師：高橋朋宏氏、サンマーク出版第一編集部編集長）

◆11月22日 秋の例会

「こうすれば優秀な人材が獲得できる」をテーマに社会保険労務士の中村俊之氏が講演



（東京・市ヶ谷／アルカディア市ヶ谷）

◆12月12日 忘年会

賛助会員や外部講師など40名以上が参加（東京・一ツ橋／リンケージサロン）

◆1月18日 一般書・企業出版部会

「企画のたまご屋さん」の吉田浩理理事長を講師に招き、組織的な出版プロデューサー集団の具体的な活動内容を聞く（東京・神楽坂／我善坊）

◆1月19日 編集技術講座 第8回

「編集者として知っておきたいDTPの基礎と最新動向」（講師：澤野美智子氏、大日本印刷）

◆2月15日 教材・デジタル部会

中国・大連のDTP会社、大連英浩信息技术有限公司の尾頭豊社長から中国におけるDTP制作の現状について解説を受ける（東京・神田／大連飯店）

◆2月16日 編集技術講座 第9回

「最新の印刷技術と紙・製本の知識」（講師：国井哲也氏ほか、凸版印刷）

◆3月16日 編集技術講座 第10回

「編集者として知っておきたい差別表現の最新状況」（講師：田近正樹氏、小学館）

Admission

新入会員社紹介

「正」は正会員、「賛」は賛助会員、「準」は準会員

正 株式会社 青丹社

住所 〒160-0022 東京都新宿区新宿1-14-12 玉屋ビル2F
TEL. (03) 5379-2241 FAX. (03) 5379-2244
URL <http://www.bookdom.net/seitansha>

代表者 代表取締役 仙道弘生

設立 1984年9月28日 社員数 23名

取引先 大手印刷会社、出版社、広告代理店、各企業・団体

特徴 一般書籍、ムック実績多数。また企業・団体の広報誌、社史関連は企画の立ち上げから取材、編集、制作、印刷、発送代行業務まで一貫サービスの提供を得意としている。

正 有限会社 マイプラン

住所 〒661-0003 兵庫県尼崎市富松町1-37-15 エクセルコート2F
TEL. (06) 4961-2468 FAX. (06) 4961-8200
URL <http://www.my-plan.jp>

代表者 代表取締役 丹羽眞生

設立 1996年4月15日 社員数 15名

取引先 家庭用教材出版社、塾用教材出版社、学校直販教材出版社、書店販売教材出版社、模擬試験実施会社、学習塾、実用書出版社

特徴 学参で培ったノウハウを活かした編集が得意です。DTPもお任せ下さい。「誠意・元気・プロの自覚」をモットーに、ねこの手も借りたいお客様の「ねこの手」になることをめざしています。

春の例会

3
22

春の例会が、3月22日（木）午後6時30分から東京・市ヶ谷のアルカディア市ヶ谷で開催され、21名が参加しました。

当日は税理士の今村 正氏（今村正事務所）を講師に迎え、「小さな会社の社長が知っておきたい税務の知識」をテーマに、



事業継承を上手に行うために必要な相続及び相続税の基礎知識、そして新会社法制定にともなう税制改定のポイントなどをアドバイスしてもらいました。



今村正税理士（写真左）の話をする例会の参加者

春季ゴルフコンペ

4
18

毎年恒例の春季ゴルフコンペが、4月18日（水）に東京・多摩市の桜ヶ丘カントリークラブで開催されました。日編協の親睦ゴルフは毎年春と秋の2回開催され、今回で38回を数えます。当日は4組16名が参加し、関西から参加した(有)マイプランの丹羽眞生氏がネット70（グロス92、HC22）で優勝しました。準優勝は(株)昭和の遠田潔氏、3位は(株)P&Iの曾根進氏でした。

編集技術講座

4
20 5
25 6
22

今年で2回目となる「編集技術講座」が、4月20日より東京・一ツ橋の日本教育会館でスタートし、毎回70名近い参加を集めています。

編集技術講座は、編集制作の知識や技術習得を目的とするもので、年10回の



編集技術講座が行われる会場は、埋め尽くされた参加者の熱気であふれる写真左は第1回および第2回の講師を務めた講談社顧問の鷲尾賢也氏

体系的なカリキュラムに基づくセミナーとして昨年度から開催しています。

第2期となる今年度は、「実践編」と位置づけ、第1回および第2回では講談社顧問の鷲尾賢也氏が「良き編集者とは」「企画を立てる」「原稿を依頼する」をテーマに講義を行いました。また、6月22日に開催された第3回講座は、小学館出

版局家庭編集部の小川美奈子編集長が「原稿整理をする」などを解説しました。

なお、当講座は来年3月まで行われ、毎回スポットでの受講（1講座3,000円）も受け付けています。

第2期 編集技術講座

- ◆ 第4回（7/20）
「判型と組みを決める」
「書籍の構成を決める」
小川美奈子氏（小学館出版局家庭編集部編集長）
- ◆ 第5回（9/14）「校正をする」
竹村義久氏（麦秋アートセンター代表取締役）
- ◆ 第6回（10/26）「取材と原稿の書き方」
- ◆ 第7回（11/16）
「デザイン・レイアウトの基礎（雑誌）」
- ◆ 第8回（1/25）「紙の知識」
- ◆ 第9回（2/12）
「印刷の知識と最新技術、製本の種類」
- ◆ 第10回（3/14）「出版と法律」
（いずれも、金曜日18時30分から）

※第6回以降は講師が未定です。なお、記載された内容は都合により変更となる場合があります。

第25期通常総会・懇親会

5
18

第25期通常総会が、5月18日（金）午後5時から東京・神楽坂の日本出版クラブ会館で開催されました。

総会では平成18年度事業報告及び決算報告、平成19年度予算案の審議が行われ、引き続き社団法人化の移行を目指すことが満場一致で承認されました。



通常総会後に行われた懇親会の模様

総会終了後には同会場で懇親会が開かれ、賛助会員の挨拶や、最近入会した新会員社の自己紹介などがあり、終始和やかな雰囲気に包まれました。

拡大協議会

6
15

6月15日（金）午後6時30分から、東京・神保町の学士会館「紅樓夢」で拡大協議会が開催されました。拡大協議会は、理事、監事、各委員会の副委員長、各部会の副部長が一堂に集まり、協会運営やさまざまな施策に関して意見を聞く場で、理事会の諮問的な機関としての役割を果たしています。今年は先の総会で承認された社団法人化移行の具体策について、意見交換が行われました。

経営研修セミナー（予定）

毎年恒例の経営研修セミナーを7月13日（金）に神奈川県・箱根町の「箱根パークス吉野」で開催します。

- 集合時間 午後1時（現地集合）
- 第1部 「経営白書」報告・意見交換
- 第2部 「事例研究」
会員社2社を予定
- 第3部 「大いに語ろう
～AJECの発展について」
協会の法人化に向けて、全員参加のフリーディスカッションを行います
- 懇親会 午後6時～
- 7月14日（土）
*オプションでゴルフコンペを用意